

政府は建築物のライフサイクル全体での CO2 排出量を評価する「LCCO2 評価制度」の創設に向け、建築物省エネ法改正案を閣議決定しました。これまで重視してきた運用時の CO2 削減に加え、資材製造や施工、解体時に発生するエンボディードカーボン削減へ軸足を広げます。特に完成時点で排出量が多い「アップフロントカーボン」対策として、既存躯体の再利用が有効策として注目されています。制度では排出量算定ルールの統一や建築主への届け出義務化などを進め、サプライチェーン全体の脱炭素化を促します。一方で専門家は、数値偏重に陥らず、建築物の質や長寿命化を踏まえた設計判断の重要性も指摘しています。

[目次へ](#)

□ 5/12 (火)

- 【5/12・日経】 [バイオマス発電設備 稼働 東ソー、CO2 年 50 万トン削減](#)
 - 【5/12・日経】 [千葉大水田で田植え 営農型太陽光発電 設備耐久性や収量検証](#)
 - 【5/12・日経】 [新築「億ション」、1000 万円値上がりの可能性 中東危機で資材高 日経ビジネス](#)
 - 【5/12・日経】 [アルミ高止まり、強まる現物不足 中東産の供給懸念で「逆ざや」銅の代替滞る](#)
 - 【5/12・日経】 [南極の平和利用など、広島で議論 32 年ぶり日本開催](#)
 - 【5/12・日経】 [米政府系金融、トランプ外交の武器に\(The Economist\) The Economist](#)
 - 【5/12・日経】 [北米の山火事 温暖化で夜間も燃えやすく](#)
 - 【5/12・日経】 [未来の視点で社会をつくる\(1\) 届きにくい「未来からの声」上智大学教授 中川善典 やさしい経済学](#)
 - 【5/12・日経】 [ESG 開示支援のシェルパ・アンド・カンパニー、排出量算定会社を買収 スタートアップ](#)
 - 【5/12・日経】 [西部ガス、船の LNG 補給事業 5 倍に拡大 海運の脱炭素化に商機 資源エネルギー](#)
 - 【5/12・日経】 [栃木銀行、新店ビルが 8 月開業 防災機能や脱炭素強化 地域金融](#)
 - 【5/12・日経】 [Jパワー純利益 38%増 27 年 3 月期、中東緊迫で電力販売価格が上昇 企業・業績](#)
 - 【5/12・朝日】 [東南アジア、原油調達苦心 中東頼み、備蓄は 1～3 カ月分](#)
 - 【5/12・朝日】 [\(建モノがたり\) 東亜合成水素ステーション徳島 徳島市](#)
 - 【5/12・朝日】 [\(取材考記\) 脱炭素へ新規定「電動化」F1、魅力保てるか 高億翔](#)
 - 【5/12・日経 XT】 [AI 時代に枯渇するデータと天然資源、なぜ今「データスペース」が必要なのか 大豆生田 崇志 日経クロステック/日経コンピュータ記者](#)
- 生成 AI の普及に伴い、学習や推論に必要な高品質データの枯渇が懸念される中、企業が保有する産業データの重要性が高まっています。記事では、特定プラットフォームに依存せず、企業がデータを手元に置いたまま安全に共有・活用できる「データスペース」の必要性を解説しています。背景には、AI 競争だけでなく、鉱物資源不足や循環経済への対応もあります。化学物質情報や製品データを共有することで、リサイクルや資源循環を高度化し、産業競争力の維持につなげる狙いです。スタートアップによる DPP (デジタル製品パスポート) の開発も進み、AI 時代の新たな産業基盤として期待が高まっています。
- 【5/12・日経 XT】 [旧百貨店の躯体を生かしたタワマン建設、新築に比べて構造材を大幅減 小山 航 日経クロステック副編集長](#)
- 「プラウドタワー相模大野クロス」は、旧伊勢丹相模原店の既存躯体を再利用しながら建設した超高層マンションです。低層棟では地下 3 階から地上 2 階まで既存躯体を活用し、構造部材使用量を新築比で約 9 割削減、施工時 CO2 排出量も約 50%削減しました。三井住友建設は躯体の健全性調査や部位ごとの補修を徹底し、65 年間の耐用年数評価を取得しています。既存地下空間を生かした EV 対応平置き駐車場の整備など、新たな付加価値創出にもつなげました。商業施設跡地を脱炭素と都市再生の両面から再活用する先進事例として注目されています。
- 【5/12・日経 XT】 [三井化学「造って見せて感性に訴える」、新潟で自動車向け開発を加速 松田 千穂 ライター](#)

三井化学と共和工業は、新潟の開発拠点を活用し、自動車向け軽量部材の共同開発を加速しています。素材提案から金型製作、試作、評価まで一貫対応できる体制を強みに、板金製比で約 30%軽量の樹脂製スライドドアを開発しました。樹脂化により CO2 排出量削減や意匠性向上も期待されています。三井化学は「造って見せるものづくり」を掲げ、実物を使った提案で顧客の感性に訴える開発を重視。AI 解析による効率化と実機検証を組み合わせ、EV 向け軽量化や資源循環対応を進めています。共和工業も再生材活用技術や低炭素塗装技術、EV 向けメガキャスト開発を推進しています。

[目次へ](#)

□ 5/13 (水)

【5/13・日経】 [\(信越発 攻める現場\) 長野・信濃町の GX 支援 エプソン販売 地域活性化起業人が活躍](#)

【5/13・日経】 [サクランボ栽培学ぶ園地 山形市、遊休農地を整備 圃場継承できる人材育成](#)

【5/13・日経】 [気候変動捉えた商品展開 高島屋「北海道物産展」75 周年 タラバガニ・イチゴ… 弁当やパフェに加工](#)

【5/13・日経】 [\(短信\) 伐採許可取り消し認めず 神宮外苑再開発、住民敗訴](#)

【5/13・日経】 [TBS 系、赤坂でグリーン水素供給 冷暖房や燃料電池に](#)

【5/13・日経】 [原料高対策で緊急要望 都議会 4 会派、都知事に 中東情勢受け](#)

【5/13・日経】 [出光「国内精製守る」鮮明に 製油所閉鎖撤回を表明 操業維持へ投資 3 割増 エネ安保で現実路線に](#)

【5/13・日経】 [植物工場の日本発新興「オイシイ」、240 億円調達 ユニコーン並みに 海外](#)

【5/13・日経】 [川崎重工、水素からナフサ生産](#)

【5/13・日経】 [エネルギーの安定供給、健康にも不可欠 熱中症防止からがん治療まで がん社会を診る 東京大学医学部付属病院がん専門医 中川恵一 がん社会を診る](#)

【5/13・日経】 [コンクリート製品、製造時の CO2 を 8 割削減 日本興業などが開発 香川](#)

【5/13・日経】 [北日本造船、ケミカルタンカー受注 1000 億円 レア金属削減技術評価 東北 光るニッチ企業 青森](#)

【5/13・日経】 [戻らぬ備蓄米、国産限定の入札ネックに 財務省は無関税米の活用提起 コメ問題](#)

【5/13・日経】 [KDDI 系新電力が新プラン 蓄電池無料配布・電気代最大 3000 円割引 資源エネルギー](#)

【5/13・日経】 [国の「脱炭素電源」支援、原発は J パワー・大間と北電・泊 1 号機選定 資源エネルギー](#)

【5/13・日経】 [世界のワイン輸出量が 4 年連続減、トランプ関税が影 ヨーロッパ](#)

【5/13・日経】 [東京ガス系、伊イタルガス社との連携継続 脱炭素技術やデジタル化 資源エネルギー](#)

【5/13・日経】 [レノバの純利益 3%増 27 年 3 月期、全バイオマス発電所が稼働 企業・業績](#)

【5/13・日経】 [飯田グループ、人工光合成でギ酸の生成高効率に 世界最高水準 4% ビジネス](#)

【5/13・朝日】 [\(社説\) 南極条約会議 平和利用の重み 共有を](#)

【5/13・日経 XT】 [「電動車は BEV と HEV に」「いずれインホイールも」、パワエレ専門家の視点 名古屋大学教授 山本真義氏 \(前編\) 中道 理 合同会社 NATAE 代表](#)

名古屋大学の山本真義教授は、電動車市場は今後「HEV と BEV への二極化」が進み、PHEV は縮小すると分析しています。長距離移動や充電実態を踏まえ、HEV 需要は世界的に拡大する一方、BEV は次世代技術としてインホイールモーター (IWM) 型へ進化すると予測しました。IWM 型はディファレンシャルギアを不要にし、走行損失低減やバッテリー小型化につながる可能性があります。また、ローム・東芝・三菱電機によるパワー半導体事業統合については、自動車以外にも含めた事業ポートフォリオ強化に利点があると評価。一方で、統合後の技術・設備の整理や供給安定性には課題が残ると指摘しています。

[【5/13・日経 XT】 東京・五反田の「旧ゆうぼうと」建て替え、足回り残して地上部を大型化 小山 航 日経クロステック副編集長](#)

東京・五反田の「五反田 JP ビルディング」は、旧ゆうぼうとの地下躯体を再利用しながら、地上 20 階建てへ大型化した再開発プロジェクトです。地下躯体を補強し、新旧柱の接合方法を工夫することで、高さ 1.6 倍、重量 1.4 倍の建物を実現しました。既存柱と新設柱の位置ずれには、鋼板壁や「包括柱」など独自工法で対応しています。躯体再利用に加え、脱炭素コンクリートや電炉鉄骨を採用し、建設時 CO2 排出量を新築比で約 15%削減しました。都心部で地下工事の環境負荷や周辺インフラへの影響を抑えつつ、脱炭素と都市再生を両立した先進事例として注目されています。

[目次へ](#)

□ 5/14 (木)

[【5/14・日経】 LNG、船舶向け供給 5 倍 西部ガス、30 年度目標 海運の脱炭素化 商機](#)

[【5/14・日経】 日本興業など開発コンクリ製品 製造時 CO2 排出 8 割削減 吸収材などセメント添加 藻場ブロック向け販売](#)

[【5/14・日経】 北電、歌志内市と脱炭素で連携](#)

[【5/14・日経】 「発電所一体型」データセンター、GAFA が注目 JERA は首都圏で計画 日経ビジネス](#)

[【5/14・日経】 インドネシア「ごみ発電」脚光 処理場不足解消・エネ自給率向上 カナデビア、建設計画](#)

[【5/14・日経】 アスパラガス、10 年で 4 割高 主産地・北海道は AI やクローン技術活用 北海道](#)

[【5/14・日経】 社員食堂のオノデラが稲作参入、新潟でメガファーム構想 新潟](#)

[【5/14・日経】 なぜ「正しい」政策ができないのか 門間一夫氏 みずほ総合研究所 エグゼクティブエコノミスト エコノミスト 360°視点](#)

[【5/14・日経】 九州電力の新小倉 LNG 火力、33 年度運転開始 計画見直し出力も減少 地方企業](#)

[【5/14・日経】 サッカーワールドカップ 2026 トップ 日程・組み合わせ コラム 日本代表 サッカー W 杯、全試合の 4 分の 1 が高い熱中症リスク 温暖化が影響 サイエンス](#)

[【5/14・日経】 〈地域発〉北海道 苫小牧市、データセンター投資の波 北電やパワーエックス、電力安定供給狙う](#)

[【5/14・日経】 広島で気候変動対策訴え 科学者ら、南極条約の会議に合わせ](#)

[【5/14・日経】 政投銀、東大発の半導体スタートアップに出資 EV・ロボを効率稼働 半導体](#)

[【5/14・日経】 東京海上日動、事故時の脱炭素費用を補償 日本版排出量制度始まる 金融](#)

[【5/14・日経】 ホンダ「EV 空転の 5 年」HV 回帰、4.4 兆円投資でも中国勢の背中遠く ビジネス TODAY ビジネス TODAY](#)

[【5/14・朝日】 現場から 塩漬けの万博 EV バス 190 台 補助金返還分含め損失 67 億円を計上](#)

[【5/14・朝日】 大間原発と泊 1 号機を支援、長期脱炭素オークション 落札原発 6 基に](#)

[【5/14・朝日】 宅配ボックスや電動自転車を買ったら 2 万円まで補助 群馬・館林市](#)

[【5/14・朝日】 自然と人間、「四季」で問う環境問題 振付家、アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル](#)

[【5/14・日経 XT】 建築再生のプロに聞く、脱スクラップアンドビルドの道 小山 航 日経クロステック副編集長](#)

建築再生の専門家らは、脱炭素や建設費高騰を背景に、既存躯体を生かす「脱スクラップアンドビルド」の重要性が高まっていると指摘しています。青木茂氏は、建物寿命を定量化し金融機関の融資につなげる仕組みづくりの必要性を強調。田辺新一氏は、躯体再利用がアップフロントカーボン削減に有効で、都市更新と両立できる合理的な手法だと評価しました。一方、和田章氏は「壊すしかない」という発想を見直し、既存建物や地盤を活用する技術的工夫の重要性を訴えています。建物を残して使う価値を社会全体で評価する意識改革も課題とされています。

【5/14・日経 XT】 [読者から 戸建ての規制は緩くして](#)

2025年4月に始まった省エネ基準適合義務化について、読者は戸建て住宅まで一律に対象を広げることに懸念を示しています。脱炭素や省エネの意義は理解しつつも、断熱性能向上などによる建設費上昇が住宅取得の負担を増やし、マイホームを諦める人が増える可能性を指摘しました。また、規制強化によって住宅デザインが画一化することへの不安も表明。戸建て住宅については、防火・耐震など最低限の安全基準を除き、より柔軟な規制運用を求めています。

[目次へ](#)

□ 5/15 (金)

【5/15・日経】 [国の「脱炭素電源」に選定 北電 泊原発 1号機など 3 案件](#)

【5/15・日経】 [中東危機「泣きつ面に蜂」 天浜線、潤滑油不足や燃料高 新型車両導入 将来は動力源転換も](#)

【5/15・日経】 [ENEOS、シェブロン石油製品事業買収 3300 億円](#)

【5/15・日経】 [OPEC「需要増」維持 26 年見通しは引き下げ IEA「需要減」と食い違い](#)

【5/15・日経】 [なぜ「正しい」政策ができないのか 門間一夫 みずほ総合研究所エグゼクティブエコノミスト エコノミスト](#)

[360°視点](#)

【5/15・日経】 [ロシア侵略、CO2 排出 1.4 年分 ウクライナ年間排出と比較 紛争で気候変動加速](#)

【5/15・日経】 [鹿島、渋滞緩和へアシスト 試合日、遠くに駐車→貨物線で移動](#)

【5/15・日経】 [コベルコ建機、油圧ショベルの新型機 遠隔で機能を更新 機械](#)

【5/15・日経】 [福島市、蓄電所設置に住民対話求めるガイドライン 福島](#)

【5/15・朝日】 [ホンダ赤字、4 2 3 9 億円 EV 開発中止影響 上場後初](#)

【5/15・朝日】 [深掘り 新潟のコメ、ゴミ袋の原料に 経済原理欠いた減反「皆が等しく痛み」](#)

【5/15・日経 XT】 [ソフトウェア開発の CO2 排出量算出 IT 業界に宿題、不備は事業リスクに 井坂 匡希 日経クロステック／日経コンピュータ記者](#)

ソフトウェア開発分野で、GHG（温暖化ガス）排出量を厳密に算定・開示する動きが加速しています。背景には、東証プライム上場企業に対する SSBJ 基準の適用義務化や、投資家・海外企業からの要求強化があります。従来の IT 業界では、開発費ベースの概算が主流でしたが、AI やデータセンターの電力消費拡大を受け、精緻な算定が不可欠となりました。NTT や NEC などは、ソフトウェアのライフサイクル全体を対象にした「CFP 算定ルール v3.0」を策定し、国際標準化も視野に入れています。一方で、算定項目は多岐にわたり、実データ収集や継続的な運用体制整備が必要であり、対応の遅れは投資家離れや海外取引停滞などの事業リスクにつながる可能性があるかと指摘しています。

【5/15・日経 XT】 [ホンダ電動化立て直し、次世代 HEV を 3 年で 15 車種 三部社長「絶対の自信」本多 倅基 日経クロステック／日経 Automotive 記者 土屋 丈太 日経クロステック／日経 Automotive 記者 近岡 裕 日経クロステック編集委員 長場 景子 日経クロステック／日経 Automotive 記者](#)

ホンダは、2040年に新車販売をEV・FCVへ全面移行する目標を撤回し、HEVを主軸とする戦略へ転換しました。2027年以降の3年間で次世代HEVを15車種投入し、燃費性能を10%以上高めつつコストを3割超削減する計画です。大型HEVも新たに投入し、HEVラインアップを全領域に拡充します。一方、EV投資は縮小し、一部EV開発やカナダ電池工場計画を中止・凍結しました。背景にはEV事業の巨額赤字や市場環境の変化があります。加えて、AIを活用したE2E型運転支援技術や、開発費・期間・工数を半減する「トリプルハーフ」改革を進め、中国勢との競争力強化を図ります。三部社長は「EV一辺倒ではなく、変化に耐え得る分厚い戦略を構築する」と説明しています。

【5/15・日経 XT】 [政治リスク顕在化も、エネルギー・安保が再エネに追い風 サプライチェーン多様化で太陽光・蓄電池に投資へ 大場 淳一 ジャーナリスト](#)

